



勇壮な鬼人の舞

浮立の共演
(関連記事 6～7ページ)

広報

1992 9月号 No. 355

はさみ

今月の主な内容

- P 2～3 観光大学
- P 4～5 姉妹都市提携5周年
- P 6～8 受け継がれる伝統芸能
- P 9 花壇コンクール
- P 10～11 町の話
- P 12～13 みんなの広場
- P 14～15 スポーツ
- P 17 祝 長寿
- P 19 病気一ロメモ
- P 20～21 暮らしの情報

町の人口	15,754人(8月末)
男	7,572人
女	8,182人
世帯数	4,073世帯
転入	20人
転出	11人
出生	12人
死亡	8人

もつと「波佐見」を多くの人
に知ってほしい。
もつと「波佐見」の良さをア
ピールしたい。

「波佐見」の良さを満喫



福岡や長崎などから30人の女性が参加
彼女たちの目に映った波佐見の印象は

参加者 挑戦するに たくろ

町観光協会が毎年行っている長崎観光大学はさみ陶芸学部が、八月二十八日と二十九日の二日間開講。県内をはじめ佐賀、福岡からも参加してやきものの作り方を学びました。

十八歳以上の女性を対象に、波佐見焼の知名度の向上と、魅力ある観光地を目指すため開催しているもので、今回で四回目になります。

参加者の多くが

波佐見は初めて

今年、福岡市や鳥栖市、

長崎市などから、十九歳から七十歳までの三十人が参加しました。波佐見を訪れるのは初めての人が多く、「どんな町だろう」と思いながら参加です。

一日目は、窯元見学や波佐見の状況を紹介したビデオを見た後、宿の吉野真佐雄さんが「新しい波佐見焼のとりくみ」と題して講演。土もので「用と美を兼ね備えたやきもの」を目指して作っていることを紹介。その後約四時間にわたってろくろと絵付けの実習を行いました。

絵付けは、皿とマグカップ



福岡から参加した 原 アヤ子さん

初めてろくろをしましたが、簡単にできるかなと思っていたら難しかったですね。先生に助けてもらって何とかできました。みなさんの親切が大変印象に残っています。

観光大学が終わって数日後、福岡からお礼の手紙が届きました。

先立っては、思いもかけず観光大学陶芸学部にて体験入学させていただき、協会の皆様方はじめ皆様にお世話になりありがとうございました。立派な諸先生方の手ほどきをいただき、おかげ様でとても良い作品ができたようでございます。出来上りをととても楽しみに致しています。町の人たちの純朴な美しい人柄に触れ感動致しました。陶芸の楽しみ、夏祭りの花火大会、郷土料理のとても美味しかったこと等等、忘れる事はございません。素晴らしい窯業技術センター内も拝見でき、これからの波佐見町の御活躍と発展を心よりお祈りいたします。来年の桜陶祭には参加したいと存じます。まずはお礼にて。かしこ



柳川さん(左)と松山さん

柳川さんに誘われてきましたが、大変いい経験になりました。絵付けが印象に残っています。

松山 郁さん(島原市)

絵付けは自分なりに良くできましたが、ろくろは難しかったですですね。花火が大変きれいでした。

大学最後の夏休みの思い出にと参加した友達2人。

柳川玉帆さん(長崎市)



に、「何を書こうか」と思い悩みながらも、花や魚、抽象画などをきれいに書き込んでいました。

オリジナル作品を 作るのに一生懸命

ろくろはさすがに難しそうです。始めに先生が手本を見せると「すごいね」と驚きの声が上がります。その後それぞれろくろの前に座りましたが、初めて土に触れる人はどうすることもできず、先生があらかじめ器の形を作っても、それ以上形を変えることができない人もいます。それでもみなさんは一生懸命で、自分自身のオリジナル作品を一つでも作ろうとろくろに向かい頑張っていました。

その夜の懇親会では、波佐見節、皿踊りなどの披露もあり、温泉センターから見る温泉まつりの花火には「素晴らしい」のひとこと。

二日目は、特産のなし狩り、窯業技術センター・畑ノ原窯跡の見学、陶芸の里中尾山探訪の後、鬼木で郷土料理のもてなしを受けました。

すべて鬼木で取れるアスパラやコンニャク、しそジュー

スなど手作りの味が出され、参加者からは「昔懐かしい味が思い出され、暖かいもてなしに感謝します」とお礼の言葉がありました。

二日間の全日程の最後に手びねりが行われました。

ろくろと違って、比較的簡単に自分で創作できて作れるところがよく、ペン立てや皿、菓子鉢などに自分で工夫したデザインを取り入れていました。

アピールしたい 「波佐見」ブランド

二日間の参加者の感想は非常に良く、「波佐見の良さ」をアピールできました。やきものの良さと、指導していただいた人たちや、それぞれの訪問先での「人」に対する印象が良かったためです。

まだまだ「波佐見」の知名度は低く、全国の人たちに知ってもらうには時間がかかるかもしれません。しかし、今回の観光大学のように、小さな活動でも続けていくことによって、やがて多くの人に知ってもらえる日が来るのではないのでしょうか。

シュミッツ社訪問

本町と関係の深い陶磁器の代表的な工場（シュミッツ社）を訪問しました。

近くにやきものの原料であるカオリンの世界一の生産地があり、土ねりから焼成・仕上げ・販売までの工程を1社でまかなっている状況を見学。波佐見とはシステムの違いを実感しました。

シュミッツ社は西ドイツ系の会社です。従業員約1600人でブラジルの陶磁器シェアの約8割を生産している大きな会社でした。

ほかにも、日系人経営の企業があって、和風陶器工場があることを聞きましたが、残念ながら時間がなく訪問できませんでした。



シュミッツ社の工場見学

ブラジル・マウア市 訪問記



児童生徒によるカラーガード隊も披露された

在ブラジル長崎県人会 創立30周年記念式典

県人会創立30周年記念式典が、25日に日伯文化協会ホールで約600名の参加者のもと盛大に開かれました。

本町からの記念品贈呈では、はるばる持参した大きな花瓶に対する驚きの歓声が上がりました。アトラクションとして、県人会青年部・婦人部（約50名）の皆さんによる「のんこの節」と、本場ブラジルのサンバが披露され、会場はわれんばかりの拍手と歓声で盛り上がりました。「のんこの節」の指導は諫早市の人たちによるもので、浴衣とはっぴも持参しました。皿踊りの皿は「波佐見節の姿」をデザインして作成し、本町から持参したもので、「割ってはもったいない」と丁寧に踊っている姿は印象的でした。

ここでは、「ながさき物産展」も開かれ、持参した「ちゃんぽん」や「やきもの」「コンブ」などの特産品が即売され、盛況を博しました。本町から持参したはさみ焼は、オープンと同時に売り切れるほどの盛況ぶりでした。

マウア市立小中学校落成式

カジミーロ・デ・アブレウ小中学校の落成式が校庭で行われました。

学校の校門には、両国国旗を手にした子どもたちが、「こんにちは」の片言の日本語で出迎えてくれました。波佐見からの記念品として、持参した網目の花瓶を贈りました。

アトラクションでは、マウア市の児童・生徒によるカラーガード隊・ブラスバンドによる演奏やブラジル桜音頭などの披露がありました。アマウリー市長や松尾町長をはじめ、本町訪問団も子どもたちの踊りの輪の中に入り友好の絆を深めました。校庭内はもちろん、校庭内に入れなかった市民の方々も周辺の高台から歓迎の大きな拍手と声援を送ってくれました。除幕式の後校舎に入り、両市町子ども絵画などの作品展を見学。お祝いの意味を込め落成記念陶板に本町訪問団員の署名を行いました。

記念式典に本県からも45人が出席

演

波佐見には四つの浮立ふりだちが伝承されています。お年寄りから子へ、孫へ、と伝えられ、数百年経った今も地区の夏まつりなどで演じられています。貴重な文化遺産を後世に伝えようと、それぞれの地区で、懸命の保存活動が続けられています。

町教育委員会では、昨年に引き続き郷土芸能の神髓を多くの人に鑑賞してもらおうと、浮立の共演を行いました。今年は、山中（湯無田）と鬼木の保存会の協力を得て、八月三十日、勤労者体育センターに約五百人の見物客を集め、ふるさとに伝わる伝統芸能を披露しました。



山中浮立



大村領は、数年間竜造寺隆信の支配下にありましたが、天正十二年（一五八四）隆信の戦死で、自由の地となりました。これを祝うため笛・太鼓を打ち鳴らし踊ったのが起源とされています。

出し物は、本囃子ほんばし、一番追廻いちばんおひまわし、奴やつ、二番追廻にばんおひまわし、天人てんじんおよび道化、飛竜、鬼人の七つがあります。毎年、秋の彼岸の昼間、熊野神社で行われる秋祭りて奉納演技を鑑賞することができます。



笛



鬼人



飛竜



締太鼓



錢太鼓

▽▽▽▽▽

鬼木浮立

▽▽▽▽▽

英

鬼木郷の上手、大鬼木地区二十六戸で継承されています。このため全戸が一九となって保存伝承に努めています。浮立の由来は、波佐見が大村領に復帰した時とされていますが、資料がなく明らかではありません。鉦浮立として有名で、大小六個の鉦が響きあう中での踊りや大太鼓の音は人々の心をゆり動かします。毎年、彼岸入りの九月二十日ごろ、大鬼木観音堂前での秋祭りて演じられます。



三番叟



猿踊り



綾竹



鬼人糺子



二百六十年の伝統の舞

八月二十一日 **血山人形浄瑠璃公演**

二百六十年の伝統を誇る血山人形浄瑠璃が、八月二十一日、血山大神宮で公演されました。

この日の題目は「傾城阿波の鳴門 巡礼歌の段後」。十五人の保存会のみなさんにより操られる人形は生き生きとして、見る人たちに感動を与え、内容を良く知ったお年寄りの中には涙ぐむ人もいます。





花付きなど入念にチェック (川内グラウンド)



最優秀の稗木場公民館

赤・黄・ピンク

きれいな花が

いっぱい

花壇コンクール

最優秀に稗木場老人クラブ

平成四年度の町花いっぱい運動花壇コンクールの審査会が八月二十日に開かれ、稗木場老人クラブの花壇(稗木場公民館)が最優秀賞に選ばれました。

今年で十七回目を迎えた花壇コンクールは、町内の二十六花壇が審査対象です。老人クラブや緑の少年団が丹精込めて育てたサルビアやマリゴールド、ペチュニアなどの花が咲き誇った花壇を、一カ所一カ所ていねいに審査して

いきました。

審査には、大村農業改良普及所、郷総代、婦人会、老人クラブ、造園業の代表など六人が当たりました。審査ポイントは四項目。造園の工夫や配置配色のアイデア性などの設置の状況。花付きや葉の状態などの成育の状況。土づくりや病害虫の駆除などの管理の状況。花壇名称の表示や地域への普及性などの周辺との環境。以上四つの観点から一カ所一カ所入念にチェックし

ました。審査員からは「今年の花がきれいなところが多かった」「土づくりが大事。せっかく一生懸命手入れしても土が良くなければ花は育たない」「花の高さを考えた配置が必要」「ポリウム感を出した花壇がいい」「花の種類は多い方が良く、土がみえないくらいに間隔を考えることが必要」などの感想が出されてい

別表 平成4年度花いっぱい運動花壇コンクール成績一覧

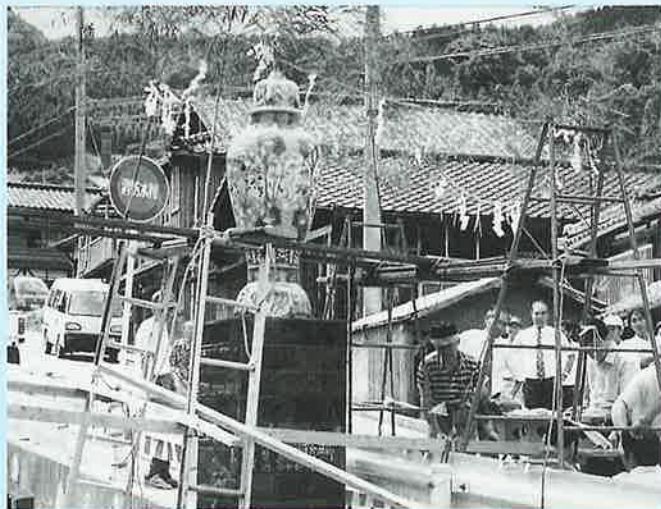
賞	団体名	花壇
最優秀賞	稗木場老人クラブ	稗木場公民館
優秀賞	乙長野老人クラブ	乙長野公民館
〃	川内老人クラブ	川内グラウンド
入選	折敷瀬東老人クラブ	舞相会館
〃	鬼木老人クラブ	鬼木グラウンド
〃	緑の少年団	農村環境改善センター
〃	協和老人クラブ	協和公民館
〃	志折・平野老人クラブ	尾崎氏宅前
〃	岳辺田老人クラブ	岳辺田東前寺前
努力賞	野々川老人クラブ	野々川公民館
〃	三股老人クラブ	三股松泉宅横
〃	宿老人クラブ	宿ゲートボール場

※努力賞は、前年と比較して良く努力された花壇が選ばれています。



陶芸の里づくりで大つぼ建立

陶芸の里づくりを進めている中尾で8月14日、道路沿いに大つぼを建てました。「陶芸の夢ふくらむきらめきの坂」と書かれた台座の上に中尾出身者から寄贈された、高さ180cmの大つぼが郷内の人たち多数が見守る中慎重に設置されました。大つぼ建立を進めてきた「陶芸の里づくり推進協議委員会」の堀江会長はあいさつの中で「これを一つの過程として、さらにやきものの里づくりを進めたい」と話していました。



先生たちが波佐見の勉強

町内の小中学校の先生のうち、今年学校を卒業した先生や、ほかの町から転任して来た先生など23人が、8月19日、波佐見の史跡や施設などを見学。やきものことや歴史などを勉強して回りました。波佐見の過去を物語るキリシタン墓地(写真)や智恵治窯、畑ノ原窯跡などでは、貴重な文化財の説明に熱心に耳を傾け、陶芸の館や陶器工場では波佐見の基幹産業である窯業に見入っていました。

肥前は一つ 親善ソフトボール大会

「肥前は一つ」を合言葉に活動している「肥前陶磁器商工組合青年部連絡協議会」の親善ソフトボール大会が、8月21日、鴻ノ巣公園グラウンドで開かれました。同連絡協議会は、波佐見、三川内、有田、伊万里、嬉野の窯元、卸商の組合の青年部で組織しています。この日のソフトボール大会には各組合から10チームが参加。みなさんは和気あいあいの中にも真剣にボールを追いかけていました。



「できたよ！」

自分で作ったやきものに満足

お年寄りと子どもたちの陶芸教室



十日間にわたって行われたお年寄りと子どもたちの陶芸教室が、八月二十四日、窯出しを行って終了しました。



町社会福祉協議会が計画したこの陶芸教室には、東小、中央小、南小から十四人が参加。ろくろや手びねりでの成型から、削り、絵付、窯焼きなど一連の工程を体験。途中では、グラウンドゴルフやゲームなどもあり楽しさいっぱいの十日間でした。

指導に当たったお年寄りは、伝統工芸士など確かな技術を持った人たちで、中にはまだ現役として活躍中の人もいます。「小さいころからやきものに触れ、興味をもってもらうことが将来の波佐見焼の発展につながる」と話す人もいました。

窯から出された作品は出来栄も良く、自分で作ったやきものを見る子どもたちの目は輝いていました。

陶芸教室に通って

南小六年 村瀬 麻依子

この教室に通ったきっかけは、みんなでやきものを作ってみたくて興味をもったことからでした。担任の先生に申しこんでもらって、7月27日、初めての陶芸教室。中央小、東小、みんな知らない人ばかりで不安でした。

ろくろでは、その時はすでにみんなにとけこんでいました。お手本を見せてもらい、「けっこうかんたんそう」と思っていたのはちよつとあまかったようでした。自由に動かせなくていらいらしていました。すると、おじいさんがやさしく教えてくださいました。それでもできなくて、

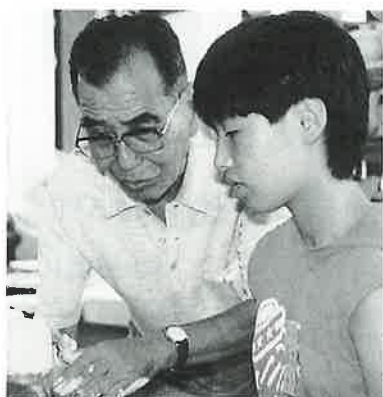
最後には5つの中の3つ作ってくださいました。もしもおじいさんがいらつしやらなければ、こんなにいっしょうけんめいやらずに、とちゅうで投げ出しているところと思います。

つぎは手びねり。まずは1個目を作ってもらいました。これも上手にできなくて、このころ私は「こなければよかった」と思っていました。けど、おじいさんがはげましてくれて、もう一度やってみる気になりました。

そして本焼き。心の中で「わかるかも」と思っていました。けど、いっしょうけんめい作つたんだから残ってほしい。夜のねむたい時も、目を一生懸命あけて窯のかんり。そして今日。朝からここに来るのを待っていました。窯

をあけてみると、きたい通り1つも割れずに焼きあがっていました。「やったー」。うまく焼きあがって満足です。これもおじいさんがあたたかい指導をしてくださったおかげです。本当にありがとうございました。学校の作品にも出せます。

本当のことをいうと、将来やきもの仕事は絶対にやりたくないと思っていました。けど、やきもの楽しさをおぼえ、やってもいいかな?と思えるようになりました。私は、陶芸教室に行つて本当によかったと思います。新しい友達もできました。そして何よりもうれしいのは、やきもの楽しみを知ったことです。おじいさん方、またきかいがあつたらよろしく願いします。



ひろば

お嬢さん
こんにちは

クラブ紹介

コスモスクラブ

「普段の運動不足を解消するために続けています。いっぱい汗をかけますネ」と話してくれたのは、このクラブの代表の松尾美津子さん。

練習は、毎週木曜の午前十時から十二時までです。以前は、普通の日の昼間にクラブ活動することは考えられませんでした。最近、コスモスクラブのほかにテニスクラブなどもあり活発になってきました。佐世保など都市部では以前から主婦の人たちを中心に盛んに行われていましたが、波佐見でもようやく環境が整ってきたといえます。

このクラブも主婦を中心に自営の人などが集まって、六年前から活動しています。現在のクラブ員は十三人。波佐

見だけでなく、佐世保から練習に通ってくる人もいます。

「子どもは実家に預けて来ているんですよ」と話す人もいます。小さな子どもを体育館に連れてきている人もいます。松尾さんは「子どもがいる人でもできるし、初心者でもバドミントンをしたい人は歓迎します。楽しく活動したいですね」

バドミントンのシャトルは風の影響を受けるため、体育館の窓は閉めて行います。そのため夏場は大変暑く、すぐに汗びっしょりです。

クラブ員で大会に出ている人はまだ少ない状況ですが、クラブ活動そのものを、楽しくしたいと思っている人が多いうように思いました。



福田 富士美さん(21)
(小樽郷)

スタジオMOMO勤務

- 趣味
音楽鑑賞
- 特技
パーカッション(打楽器)
- 好きな言葉
「あの人がいなければ困ると
いわれる人になろう」

- 波佐見について
ほのほのとしていて、人情味があるところが好きです。体育関係はけっこう盛んですが、もっと文化面にも力を入れてほしいと思っています。それと、やきものに対しても、若い人がもっと興味を持てるようにしてもらいたいですね。

じょうずにあどれたよ



「浮立の共演」で鬼木浮立を踊った

- (左) 清水 智子ちゃん
(波 中1年)
- (中) 山口沙緒里ちゃん
(中央小5年)
- (右) 川平 悦子ちゃん
(波 中1年)

— 体育センターにて —

みんなの

シリーズ 人

県展で県美術協会賞に入賞した

川添 貞秀 さん(34)
(井石郷)



「ろくろに向かっているときが一番充実しているし楽しいですね」と川添さん。

今年の県展に「青白磁彫扁壺」を出品し県美術協会賞を受賞しました。

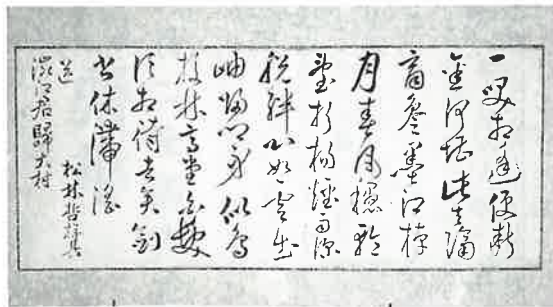
川添さんは、これまでにかずかずの作品展に入賞しています。県展にはこれまで八回応募して、昭和六十二年には知事賞に輝き、そのほかにも入賞しています。今年が二回目の入賞です。

陶芸は、高校を卒業してから京都と有田で勉強し、その後井石で窯を開きました。普段は食器類を主に作っていて、作品展用はここ一年で六個、そのほかに年に三回開いている個展用を作っています。

「デザインが難しいですね」と話す顔の険しさに陶芸の奥の深さを感じます。今の目標は「日本伝統工芸展の正会員になること」だそうです。

町の文化財

町有形文化財(美術)
松林飯山の遺墨
(鬼木郷)



松林飯山は、大村藩を勤皇に導いた思想的第一人者でした。幼名駒次郎、長じて漸之進・廉之助といい、飯山は号です。駒次郎は三歳で文を書き、唐詩選の百詩を暗誦したほどの神童です。十二歳のとき、藩主純熙に呼び出されて唐詩選を終わるまで一字も誤らず進講したので、居並ぶ人も舌を巻いたといいます。驚いた藩主は直ちに士分に取

り立て、十四歳の飯山を伴って江戸に上り、安積良斎の塾に学ばせました。

当時江戸詰めであった鬼木の人渋江辰左衛門は、同じ藩邸で新入りの駒次郎少年を可愛がり、よく面倒をみてやりました。二人の出会いはこの時に始まり、後々の親交の元となりました。

鬼木の渋江家には、松林飯山と渋江辰左衛門との親交を物語る貴重な遺品がかずかず保存されています。

辰左衛門は隠居するため、安政五年江戸を離れました。江戸詰めの人たちは隅田川に船を浮かべ、送別の宴を開きました。その時、飯山は得意の漢詩一首(写真)をはなむけとして贈っています。

その後も飯山は、鬼木に隠居した辰左衛門に便りや贈り物をたびたび届けています。渋江家には、四通の手紙と贈られた唐人の敷物、鬼木を訪れたとき中尾で詩を書き入れたかん瓶などが残っています。

県少年軟式野球選手権大会

波佐見中が優勝

三会中に競り勝つ

第二十一回長崎県少年軟式野球選手権大会の中学の部の決勝戦が、八月十九日、佐世保野球場で行われ、波佐見中が三会中にサヨナラ勝ち。念願の優勝を果たしました。

郡市の代表二十チームが参加した今大会、一、二回戦を順調に勝ち上がった波佐見中は準々決勝も南部中(平戸)に九対〇で圧勝。続く準決勝も御厨中(松浦)に勝って決勝に進出。島原代表の三会中と対戦しました。一点を先取され

優勝した波佐見中

た波佐見中は六回一死二塁からタイムリー安打が出て同点。その後は両チームとも得点がなく、延長の九回を終えても同点のため無死満塁制がとられました。先行の三会中に二点を奪われましたが、その裏スクイズと二点タイムリーで逆転。サヨナラ勝ちしました。

三年生にとって最後の大会で県大会優勝の栄光を手に入れました。

写真提供/長崎新聞社



軟式野球青年大会

3年連続の快挙

11月に全国大会

八月二十二日と二十三日に開かれた県青年大会の軟式野球競技で、波佐見クラブが優勝。三年連続の快挙を成し遂げました。軟式野球競技が青年大会に加えられたのが三年前。以来すべて波佐見チームが優勝しています。

関係者の話では「今年のチームは、昨年に比べれば小粒になったが良くまとまっついて、投手が安定している」そうです。

今年の県大会には十六市町



全国大会の出場権を得た波佐見クラブ

が参加して白熱した試合が展開されました。波佐見の初戦は南串山町が相手。県のA級リーグに所属する選手が多く強豪ですが、四対三で勝ち上がり波に乗ります。二回戦の小長井町にはコールド勝ち。準決勝に進みました。有明町

戦は投手戦となりましたが三対二の逆転勝ち。決勝の相手は東彼杵町です。この試合は互いに点が入らず〇対〇のまま七回を終了。無死満塁制のタイムブレイクで勝敗を決めることになりました。先行は東彼杵町。投手が良く投げて一点に押さえます。その裏波佐見は攻撃で奮起。二人の走者を迎え入れて試合を決めました。辻投手の好投が光った試合でした。

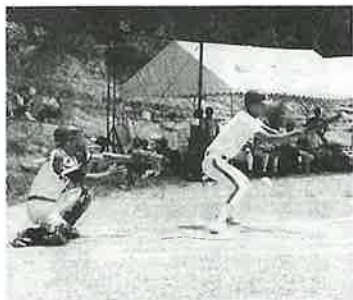
五カ部落親善

ソフトボール大会

和気あいあいの中にも

真剣なプレー

田ノ頭の五地区の親善ソフトボール大会が八月二十三日、中央グラウンドで開かれました。この大会は毎年この時期に行っているもので、今年で二十回を数えます。男子の三十五歳未満のチームと、三十五歳以上のチーム、それと女子のチームがそれぞれ参加しました。男子の試合には女子が、女子の試合のときは男子が応援にまわり、和気あいあいの中にも真剣なプレーが見られました。



トボール大会が八月二十三日、中央グラウンドで開かれました。この大会は毎年この時期に行っているもので、今年で二十回を数えます。男子の三十五歳未満のチームと、三十五歳以上のチーム、それと女子のチームがそれぞれ参加しました。男子の試合には女子が、女子の試合のときは男子が応援にまわり、和気あいあいの中にも真剣なプレーが見られました。

主な成績は次のとおりです。

青年男子 ①村木②稗木場

壮年男子 ①皿山②村木

女子 ①村木②宿

健康づくりと親善に

ハッスルプレー

ました。

試合結果は次のとおりです。

予選リーグ

東彼杵郡内の四つの婦人会から、それぞれ三チームが出場してミニバレーボール大会が、八月二十三日、波佐見勤労者体育センターで開かれました。

これは、波佐見、川棚、彼杵、千綿の郡内の婦人会の親ばくと健康づくりのために毎年行われているもので、今年は波佐見で開かれました。

三チームずつで予選リーグを戦いましたが、本町から出場した三チームはすべて勝ち上がり、準決勝に進出。ミニバレーの盛んなところを見せ

準決勝

千綿 A	2-0	川棚 A
彼杵 C	2-0	川棚 A
彼杵 C	2-0	千綿 A
波佐見 B	2-0	千綿 B
川棚 B	2-1	千綿 B
波佐見 B	2-1	川棚 B
波佐見 C	2-1	彼杵 B
彼杵 B	2-1	千綿 C
波佐見 C	2-0	千綿 C
波佐見 A	2-1	川棚 C
川棚 C	2-1	彼杵 A
波佐見 A	2-0	彼杵 A



力強いスパイク

波佐見 C	2-1	波佐見 A
波佐見 C	2-0	彼杵 C
波佐見 C	2-1	波佐見 B
波佐見 B	2-1	波佐見 A

ソフトボール県大会

コメント 2回戦で敗退

鴻ノ巣グラウンドで熱戦

ソフトボールの西日本選手権長崎県大会が、八月二十九日と三十日の二日間、鴻ノ巣グラウンドで開かれました。

県内の都市代表十六チームが参加して、レベルの高い試合が展開されました。波佐見からは、コメットクラブが参加。一回戦は、松浦のパイレーツと対戦しました。二点を先行したコメットは三回、打者十四人を送る猛攻で十点を加え大勝しました。二回戦は

諫早の八江セレクトアーズと対戦。三回と六回の長打攻撃による大量失点で敗退しました。



1回戦のコメット対松浦パイレーツ

試合結果は次のとおりです。一回戦

コメットクラブ	12-4	松浦パイレーツ
八江セレクトアーズ	7-0	島原ウォークス
長崎市役所	4-3	西彼クラブ
郷ノ浦田役場	5-0	八重島ストーンズ

町民テニス大会

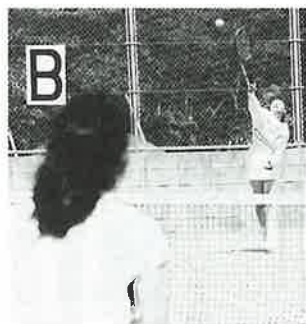
激しいラリーの応酬

です。

平成四年度の町民テニス大会が、八月三十日、鴻ノ巣公園テニスコートで開かれました。

この日は、一般男子、壮年男子、一般女子が行われました。まだまだ真夏の日差しが残り、厳しい暑さの中、選手のみなさんは汗びっしょりになりながら懸命にボールを追いかけていました。

この大会は、郡民体育大会の子選を兼ねていて、代表を目指して激しいラリーの応酬が見られました。



一般女子の熱戦

一般男子	春口 竜哉 8-2	神近 稔
壮年男子	橋口 巻雄 6-5	松尾 裕幸
一般女子	長与 百合子 8-2	渡辺 里香

日本人にとって老いとは

「昔々ある所に、おじいさんとおばあさんがいました」というのは、日本の昔話の決まり文句の一つです。しかし、ここに出てくるお年寄り、健康で年寄りらしくないうえに、子どもを授かり幸せに暮らしましたといった話が少なくありません。

ところが西洋の昔話では、お年寄りは肉体的に醜く描かれ、おばあさんなどは、魔女のようです。



また、日本の結婚式で昔から歌われてきた歌の一つに、老夫婦となつても白髪になり、添い遂げるのがいいという謡曲『高砂』があります。これに對

し西洋の結婚式では、若い二人のはなむけに、お年寄りが出てくる歌などは歌いません。

老いに独自の価値を見出して日本

日本と西洋でお年寄りの扱いがこうも違うのは、死に対する考え方が、まったく違うからと

人生の「まことの花」を咲かせるとき

二松学舎大学文学部専任講師 水野 裕美子

いえます。西洋では、死は肉体が滅び、個がなくなってしまうことを意味します。一方、日本では、死は永遠の時間のなかに入っていく(神になる)という考え方が昔からあります。ですから、お年寄りは神に近い存在として、ありがたがられて昔話にも語られ、そして素晴らしいことだと謡曲に歌われてきたのです。還暦や古希などの長寿を

祝う儀式も、そうした考えの表れといえるでしょう。

また、お年寄りが実生活において、豊富な知恵や経験をもつ人物として、古来、敬われてきた点も見逃せません。日本人は、老いに独自の価値を見出していたのです。ところが現代は変化が激しく、

自然と一体になり 無為に浸るのもいい

「時分の花」「まことの花」という言葉を「存じですか。これは能役者であり作者でもあった世阿弥が、能役者に残した能楽の理論書『風姿花伝』に書いた言葉です。

昔の知恵が通じなくなっている部分があります。そのため、お年寄りを「疎外」したり、その存在を忘れていく感があります。しかし、本当に生きるこの意味を知っているのは、豊富な経験をもつお年寄りといえるのではないのでしょうか。実際、お年寄りの言葉には、経験に裏打ちされた人生の重みがあると思えます。

「時分の花」とは、人生のそのときときに咲かせる花のこと、つまりそのとき限りの花です。しかし、「まことの花」とは、若いときの花とは違う、老いてもなお咲かせられる真実の花、その人の生き方の真の価値を決める花であると、世阿弥は能役者に言っているのです。とはいえ、いまから何かしなければいけないと、強迫観念に

現在は人生八十年時代——西暦二〇一〇年には、国民の四人に一人がお年寄りになるといわれています。だからこそいま、高齢化が進む日本で、お年寄りの生き方や存在が問われているのです。

そこで、九月十五日の「敬老の日」にちなんで、二松学舎大学文学部専任講師・水野裕美子先生に、日本文学に出てくる老いの概念をもとに、「日本人にとって老いとは」というテーマでお話を伺いました。



とらわれる必要はありません。東洋には何もしないという「無為の思想」があります。太陽や木々と対話するなど、自然と一体となることに価値を見出しています。これまで働きどおしだった人は、無為に浸るのもいいのではないのでしょうか。

「まことの花」とは、人生の最後に咲かす大輪です。昔話の翁や媪のように、ともに白髪となり添い遂げる『高砂』の老夫婦のように、幸福に包まれた老いを過ごせるようにしたいものです。(談)

祝 長 寿

いつまでもお元気で

最高齢は田中幾代さんの99歳

氏名	年齢	住所	氏名	年齢	住所
田中 幾代	99歳	稗木場郷	浦野 イチ	92歳	野々川郷
石橋 サツ	97歳	井石郷	原口 シナ	92歳	宿郷
河内 トミ	97歳	岳辺田郷	千代田サガ	92歳	稗木場郷
中尾 ハツ	96歳	村木郷	本山 キサ	92歳	乙長野郷
福田 サミ	96歳	稗木場郷	野口 カル	92歳	野々川郷
谷村 ミサ	96歳	岳辺田郷	松本 キセ	92歳	金屋郷
田澤 小花	96歳	皿山郷	森 ミサ	91歳	折敷瀬郷
平井仁兵衛	96歳	中尾郷	迎 ミツ	91歳	稗木場郷
山口 テイ	95歳	折敷瀬郷	山口 耕作	91歳	宿郷
千布 イチ	94歳	稗木場郷	溝口 カヨ	91歳	志折郷
開 トミ	94歳	湯無田郷	北村 シヲ	91歳	鬼木郷
大分 モヨ	94歳	金屋郷	松尾 フヂ	91歳	稗木場郷
谷村 源一	94歳	川内郷	一ノ瀬鹿松	91歳	金屋郷
久保田ツル	94歳	岳辺田郷	藤田 謙三	90歳	稗木場郷
森林 ワイ	94歳	湯無田郷	中島助次郎	90歳	稗木場郷
田崎 ツタ	94歳	湯無田郷	福田 近市	90歳	湯無田郷
高島 マス	94歳	稗木場郷	山本嘉四郎	90歳	金屋郷
吉田寅太郎	94歳	川内郷	長崎 ダイ	90歳	永尾郷
松岡 カヨ	94歳	協和郷	立山ヨシヲ	90歳	宿郷
坂口 イチ	94歳	金屋郷	平野 梅治	90歳	平野郷
本田 輝政	93歳	乙長野郷	高月 テシ	90歳	川内郷
牛島 クラ	93歳	田ノ頭郷	溝口 ツル	90歳	稗木場郷
楠本 兵三	93歳	岳辺田郷	太田 満以	90歳	永尾郷
橋口 兼藏	93歳	皿山郷	村田 百松	90歳	川内郷
田添 マス	93歳	金屋郷	池田 ツギ	90歳	宿郷
福田 タツ	93歳	皿山郷	松尾 達市	90歳	宿郷
佐々木ワキ	92歳	井石郷	黒崎 セキ	90歳	田ノ頭郷
福田 キン	92歳	乙長野郷	◎平成四年九月一日現在の長		
山下 キヨ	92歳	金屋郷	◎平成四年九月一日現在の長		

九月十五日の「敬老の日」にあたり、本町の高齢者を調べてみました。九十歳以上の人を紹介します。(敬称略)

また、町内の七十歳以上は千五百二十二人で、町人口の九・七割を占めており、その数は確実に増えています。

ススキ

秋の七草をご存じですか。指を折って、数えてみてください。

万葉集の歌人、山上憶良が、「秋の野に 咲きたる花を および折りかきかぞふれば 七種の花」として挙げたのは、萩、尾花(ススキ)、葛、ナデシコ、オミナエシ、フジバカマ、朝顔(キキョウ)の七種類。

なかでも、ススキは秋の風物詩です。ススキの穂が風にそよぎ始めると、暑さから解放され、ほっとした気分になります。またススキの白い綿毛は、晩秋の風情にぴったりです。

お月見の供え物とともにススキを飾る風習が各地にあるのは、ススキが日本全国に分布しているからだといわれています。とはいっても、都会でのススキとの触れ合いは、お月見用のススキを年に一度、花屋で買う程度になってしまいました。

ススキは、昔から日本人の暮らしにとって、身近な植物でした。屋根葺きの材料として、また、肥料や家畜の飼料、炭俵やすだれの材料として、なくてはならないものです。いまでは、観光名所のススキの草原、観光土産のみみずくなどで、ススキに親しむことが多くなりました。

さて、九月といえば「敬老の日」。最近では元気なお年寄りが多くなり、外出先や運転中の事故が増えてきています。そこで、九月十五日の「敬老の日」を中心に、九月十一〜二十日を、「高齢者交通安全旬間」としました。この期間、全国で交通事故防止のための行事が行われます。積極的に参加したいものです。



九月の定例町議会で、「波佐見町環境保全に伴う旅館業等の建築規制に関する条例」を廃止し、「青少年が健全に育つ町づくり」を宣言しました。

モーテル等の建設は新風管法で規制

平成四年第三回波佐見町議会定例会は、九月七日から九月九日までの三日間の日程で農村環境改善センターで開かれました。提出された議案は、平成四年度の一般会計補正予算案二件、工事請負契約一件、教育委員の任命二件、青少年が健全に育つ町づくり宣言などで、原案のとおり可決されました。

なお、六月定例会で継続審査となっていました平成三年度波佐見町上水道事業決算および旅館業等の建築規制に関する条例を廃止す

は、第一に風俗営業の規制および業務の適正化等に関する法律（新風管法）、同法施行令および県条例が制定され、昭和六十年二月十三日施行となり、モーテル、ラブホテル等については、場所や区域の規制等が行われるようになったからです。第二に、本町とはば同じ内容の条例を持つ飯盛町で、モーテル等に基づく旅館建築申請者に対し、不同意処分としたことから訴訟事件が起りました。一審、二審は飯盛町が敗訴しましたので、同町はさらに最高裁判所へ上告していましたが、途中新風管法ができたため条例を廃止しました。そのため最高裁は上告を却下しました。

このように経過をふまえて、本町としても、違法、無効とされる恐れのある条例を存続させるよりも、より有効な施策を講ずることが適切であると判断したからです。

この条例制定の背景には、

「青少年が健全に育つ町づくり」宣言

健全で豊かな環境の確保は、町づくりの基本である。特に、将来の国家・社会の発展を担う青少年の健全な成長は、町民すべての願いである。

その実現を図ることは、町民一人ひとりに課せられた大きな責務である。

今こそ、われわれは、郷土の恵まれた自然を守り、明るい家庭、健全な社会づくりをすすめ、優れた住環境や教育環境を整備することが肝要である。

われわれは、こぞって祖先伝来の美しい自然環境の保全、善良な風俗の保持、社会環境の浄化、青少年の健全育成に積極的に取り組み、明るく、住みよい町づくりを推進することを内外に示し、このことをここに宣言する。

メモ一口一病

その77



老化の予防

東彼杵郡医師会 岡崎敏幸 (波佐見町)



老化は何故おこるのか？最近の有力説として「フリー・ラジカル」説が注目を集めています。「フリー・ラジカル」の化学的な説明は省くとして、代表的なものに活性酸素や過酸化脂質があり、これらは「フリー・ラジカル」と呼ばれ体内のいたる所で作られ体の組織を傷つけます。この積み重ねが老化をもたらすというものです。この活性酸素、過酸化脂質を強く発生させる原因としてタバコ、多量の飲酒があり、また、ストレスを強く感じると過剰に作られることが分かってきました。しかしこれらはいつも悪玉というわ

けでなく、体内に細菌やウイルスが忍びこんだ時に病原菌をやっつける働きがあり、体に必要な物質でもあるのです。が多すぎると動脈硬化などの成人病、癌、アレルギー性疾患などを引き起こし、ひいては免疫能(抵抗力)の低下をも誘発し、老化をはやめたりするわけです。この「フリー・ラジカル」を打ち消し調節する体内物質がSOD(スーパー・オキシサイド・ディテュターゼ)と呼ばれる酵素であります。これにより体内に絶えずなく産生された「フリー・ラジカル」を無害なものに変えていくわけです。そこで老化を防ぐにはこのSODの役割を果たす食物などを取ればよいこととなります。SOD様作用をもつ物質には、ビタミンC、E、B1カロチンなどがあります。体内の「フリー・ラジカル」産生とSODによる消去のバランスが崩れてしまふと人体に有害となります

し、年齢とともにSODが低下してきますので老化が強くなる現われることになり、老化を予防するには先程述べたSODに代わるSOD様物質を外から補ってやればよいわけです。
これらを多く含む食品に「緑黄色野菜」があります。また、最近スパイス(香辛料)、わさびなどの天然物、および、ある種の漢方薬に強い「フリー・ラジカル」消去作用があることが分かってきました。そこで日常生活における老化防止対策として、
(1) タバコをやめる。やめられない時は本数を少なくする。
(2) 多量の飲酒をひかえ、ストレスを避けるようにする。
(3) 毒消しの役割をする「緑黄色野菜」をよく食べ、ビタミンC、Eを多く含む食品を摂取するようにする。
以上を心がけて、老化防止に対処していきましょう。

健康テレフォンプログラム

9 月	
月	心臓弁膜症
火	変形性脊椎症
水	子どものなかなか治らない咳
木	聴力検査
金	痛くない歯科治療-歯の麻酔について-
土・日	やせすぎと無月経

10 月	
月	突然死
火	大腸ガン検診
水	離乳
木	青あざ(太田母斑)の治療
金	夢と睡眠
土・日	インポテンツ

長崎 ☎ 0958-26-5511
佐世保 ☎ 0956-23-4300

こんにちは
栄養士です

野菜のお話 パート2

野菜を食べて「ガン」を防ごう

野菜は体の調子を整えガンの予防の効果があることで注目を浴びています(美容に役立つだけではありません)。

最近の野菜摂取量の調査によりますと、必要量三百g(内 緑黄色野菜百g)に対して、十代二十代は約50%、国民平均でも80%ぐらいといったところですよ。県内の緑黄色野菜の平均摂取量は五十五gと報告されています。

最近、ビタミン類、食物センイ、鉄分などを強調した機能性食品のテレビコマercialが盛んですが、そ

の売れ行きもうなぎのほりのようです。不足分は「これでことたれり」と安心してるところはないでしょうか？ビタミン類、食物センイは、楽しい食事の中からバランスよく取りたいものです。

九月、十月の魚菜

シシャモ、サンマ、イワシ、サバ、おこぜ、南瓜、松茸、しめじ、秋みょうが、さつまいも、ぎんなん、くり、マッシュルーム など

10月は「高齢者雇用促進月間」です

— 熟年の技を生かして雇用の拡大 —

労働省では、10月を高齢者雇用促進月間と定め、標語「熟年の技を生かして雇用の拡大」をスローガンに高齢者の雇用、就業問題について事業主を始め、国民全体に対し理解と協力を呼びかけています。

事業主のみなさん！

若年労働者不足と高齢化社会を迎え高齢者の長年の経験、技能、能力をあなたの職場に生かしてみたいかがでしょうか。

高齢者の雇用対策の一つとして

①特定求職者雇用開発助成金 ②継続雇用制度導入奨励金等の制度があります。

詳しくは、大村公共職業安定所（☎0957-52-2101）にお問い合わせください。

年金 受給者の死亡届はすみやかに

国民年金受給者が死亡されたときは、すみやかに届け出をお願いします。

- 年金を受ける権利は死亡すると消滅します。
◇14日以内に「国民年金受給者死亡届」を提出してください。
- 年金を受けている人が死亡し、その人が死亡するまで受けとるはずだった年金は、請求すれば遺族が受けられます。
◇すみやかに「未支給年金請求書」を提出してください。

提出の用紙は、役場年金係にあります。なお、届け出の際には、印鑑、預金通帳、年金証書、戸籍謄本、住民票謄本などが必要です。

結核予防週間

9月24日～9月30日

結核は昔の病気ではありません。今でもわが国最大の伝染病です。

平成2年中に長崎県で65人、全国で3,659人の方が結核で亡くなっています。また、平成2年中に新しく結核で発見された患者さんは、長崎県で775人、全国でなんと51,821人です。

結核の予防には、子どもの早い時期（生後3カ月以上経ったらなるべく早く）に予防接種（BCG）を受けること。それと、町や職場で実施している結核健診（胸部レントゲン検査）を年に1度は必ず受けることです。

長崎空港花文字山で遊ぼう

今年は、民間航空が再開されて40年を迎えます。これを記念して、新たに「空の日」（9月20日）、「空の月間」（9月20日～30日）が創設されました。全国各地でさまざまな行事が行われますが、長崎空港でも管制塔や花文字山などが解放されます。クイズ大会やアンパンマンショーなども予定され、抽選で、札幌、沖縄などの往復航空券も当たります。

家族そろって出かけてみませんか。

日時 平成4年9月20日（日） 午前10時～午後3時

'92 ながさき技能展



長崎県内の、陶磁器、和裁、板金などあらゆる分野の技能者の作品展示と実演が行われます。

波佐見からも陶磁器分野で作品展示と実演を行います。みなさんもぜひ一度ご覧ください。

期日 9月30日（水）～10月5日（月）

会場 長崎市 浜屋百貨店8階催事場

町の事業

7～8月に発注した町の工事をお知らせします。

- ▶林道宇津保川内線開設工事 2389万円（執行建設）
- ▶林道永尾線改良工事 777万円（山口建設）
- ▶林道耳取線舗装工事 721万円（西部道路）
- ▶農道中ノ原2号線舗装工事 133万円（中外建設）
- ▶連絡道小樽線法面保護工事 128万円（百武建設）
- ▶町道皿山線側溝整備工事 123万円（田崎工務店）
- ▶野々川ダム公園駐車場整備工事 108万円（西海園芸）

10月1日は

商業統計調査・就業構造基本調査です

10月1日は、商業統計調査（一般飲食店）、就業構造基本調査の実施日です。調査員が伺いますのでご協力をよろしくお願いします。

目の健康デー 10月10日

愛(eye)してありますか？ あなたの目



ぼしゅう

県立佐世保看護学校

- 受験資格** ①准看護婦(士)の免許を取得した後、3年以上准看護婦(士)の業務に従事している人
 ②高等学校を卒業している准看護婦(士) (平成5年3月末日までに高等学校卒業見込みおよび准看護婦(士)免許取得見込みの人を含む)
- 願書受付** 平成5年1月5日～1月14日に県立佐世保看護学校に提出

詳しくは、県立佐世保看護学校(☎24-4131)にお尋ねください。

物価バス見学会

佐世保市、東彼杵郡の人たちを対象に物価バス見学会が行われます。物価がどのようにして決まるのか、現在の問題点としてどのようなことがあるのかなどが学べます。

- 対象** 佐世保市、東彼杵郡内の消費者
- 日時** 10月29日(木)
- 集合時間** 川棚駅前(午前8時)
 または佐世保市役所(午前9時)
- 見学施設** 九州液化瓦斯福島基地(北松浦郡福島町)
 西日本魚市(松浦市)
- 申込期限** 9月30日
- 申し込み方法など、詳しくは長崎県生活課物価バス係(☎0958-24-3621)にお尋ねください。



休日当番医

9月15日	鈴木病院(東彼杵)0957(46)0145
20日	岡部内科医院(川棚)(82)5005
23日	坂口医院(波佐見)(85)3000
27日	山川医院(東彼杵)0957(46)0020
10月4日	松尾産婦人科医院(川棚)(82)2038
10日	蓮輪診療所(波佐見)(85)5221
11日	玉川医院(川棚)(82)4126
18日	山住医院(東彼杵)0957(46)1162
25日	青木医院(川棚)(83)3355

女性のための職場見学会

- ◇私の職場として、そして、子どものための職場として考えてみませんか。
- ◇家事、育児との両立、通勤の問題は…… etc
 「働きたいと思っている人の悩みを少しでも解決できればと考えています。

見学期日 平成4年10月28日

申込期限 平成4年10月9日

人数 30人

詳しくは、ハローワーク大村(大村職業安定所)にお尋ねください。(☎0957-52-2101)

教育文化講演会

演題 投げたらアカン

とき 9月21日(月)午後7時～

ところ 勤労者体育センター

講師 鈴木啓示さん(NHK野球解説者)

入場料 無料

10月11日～17日は 行政相談週間

～町や県、国などの仕事に要望や苦情があるが直接は話しにくい～このようなときは行政相談をご利用ください。常設の相談所としては長崎行政監察事務所(☎0958-49-1100)がありますが、もっと身近なものとして行政相談委員がいます。波佐見町の行政相談委員は野々川郷の久保田芥さん(☎85-3726)です。口頭、電話、手紙など都合に合わせて相談できます。相談は無料で秘密は守られます。

行政・人権・心配ごと合同相談

行政相談週間に合わせ、行政、人権、心配ごとの合同相談所が設けられます。行政への苦情、人権問題、家庭での心配ごとなどどんなことでもお気軽にご相談ください。

期日 10月14日(水)

午前10時～12時 午後1時～4時

場所 役場相談室

相談は無料で秘密は守られます。

この合同相談により、10月7日の定例人権相談はありません。



来月の納金

- 町県民税
- 国民健康保険料
- 国民年金保険料
- 水道使用料

お礼申し上げます。

それぞれに厚く
お礼申し上げます。

○金一封

井石郷 竹ノ下一郎様

○お見舞返しにかえて

御主人故今里繁治様

小樽郷 今里テリ子様

○初盆の返しにかえて

御尊父故山口昭喜様

宿郷 山口 康彦様

御叔母故川添チヨ子様

宿郷 川添 正博様

御主人故真木定美様

野々川郷 真木久美子様

御息故河野実様

中尾郷 河野 強様

御夫人故朝長照子様

乙長野郷 朝長 義信様

御主人故松尾隆様

中尾郷 松尾 絹子様

○香典返しにかえて
折敷瀬郷 田中 榮一様
御母堂故田中ヒサ様
永尾郷 尾崎 勝義様
御尊父故尾崎徳助様
湯無田郷 河野 正敏様
御尊父故河野専太郎様
小樽郷 山口ユキノ様
御主人故山口盛様
湯無田郷 岩永 茂美様
御息故岩永新一様

善意の窓

ストップ ザ・交通事故

1月から8月までに発生した町内の事故の状況をお知らせします。

- ・発生件数 26件 (-6)
 - ・死者 2人 (-1)
 - ・傷者 32人 (-13)
 - ・物損 105件 (-4)
 - ・飲酒運転検挙 13人
- ()は前年同月比

交通事故巡回相談

開催日 9月25日(金)
10月23日(金)
時間 10時~16時
開催場所 川棚町役場

波佐見町社会福祉協議会

お誕生おめでとう

子の名	保護者	住所
前田 あすみ	俊久	中尾郷
松尾 啓斗	薫	井石郷
山添 一央	和明	宿郷
谷口 潤吉	茂範	宿郷
松本 翔平	清晴	皿山郷
川原 光太郎	正也	稗木場郷
内田 貢	修	田ノ頭郷
谷村 謙	順一	川内郷
山口 光希	貢	乙長野郷
長興 健太	誠人	中山郷
長興 康太	"	"
前田 梨那	正浩	中山郷

ご結婚おめでとう

朽原 貞計 佐世保市
太田みどり 宿郷

櫻井 リキ	永尾郷
井村 強	井石郷
今村ノブ子	皿山郷
山口 美紀	皿山郷
岸川 トメ	稗木場郷
本山 傳三郎	乙長野郷
溝上 徳夫	志折郷
山口 莞爾	中山郷
67歳	
72歳	
91歳	
89歳	
0歳	
58歳	
76歳	
82歳	

10月25日は

町議会議員選挙

10月20日 告示

10月20日~24日には不在者投票ができます

今回投票できるのは昭和47年10月26日までに生まれた人です